



海翔ちゃん (平成17年4月23日生)
両親／森川明・美枝さん〔下永井〕
「元気いっぱい！暴れん坊♡」



翼ちゃん・栄城ちゃん
(平成16年3月9日生・平成18年6月24日生)
両親／吉野晶夫・百合子さん〔足川〕
「ぼくは外で遊ぶことが大好き。
早く弟と外で遊びたいな。」



愛理ちゃん (平成16年1月13日生)
母親／鈴木裕子さん(父逝去)〔口〕
「こんなに大きくなりました。
パパお空から、見ててね。」

すこやかちゃんを募集しています

掲載ご希望の方は、秘書広報課広報広聴班（〒289-2595旭市二の1920・☎62-8070）へ。
対象は、小学校入学前の幼児です。申込用紙は、保健センター、海上保健センター、飯岡保健センター、干潟保健センター、秘書広報課にあります。



紙上展示室―旭モノ語り―第十八回

辻切り

道の上にぶらさがっているタコに、遭遇したことはありませんか。わらで作られ、でもちゃんと踊るような八本足がついているにういやつです。かつては市内の多くの地区に生息していました。残念ながら現在は、その個体数が減少傾向にあり、市内では三川、琴田、蛇園、太田などで生存が確認されています。

これは辻切り、道切り、ツチギリ、オシメナワ、タコツリと呼ばれるものです。毎年、正月から二月くらいにかけて、新しいわらをもち寄り、縄をない、これにタコ、サイコロ、手桶、トックリや杯などを吊るし、これを集落の入口に張り渡します。車の交通量が多くなつてからは、道路を横断して張ることが難しくなり、竹や生垣にぶら下げるようになったところもあります。

これは外部から入ってくる悪病、災厄を防ぐためのもので、村の平安を守る役割があるといわれています。タコは悪霊や鬼を吸い取ってくれ、また八本足なことから八方をふさぎ、悪の侵入を防いでくれるといえます。サイコロは人生の苦楽の表裏一体を意味し、幸せに安穩とすることをさすものとも、ばくちの悪習を戒めるもの



のともいわれます。手桶は水を大切にし、火災を起こさぬように、トックリと杯は深酒への戒めであるなどと、いろいろな説が伝えられています。辻切りにはこの注連縄型と、市内にはありませんが、蛇で威嚇するタイプの蛇型があります。

車両の通行を妨げないように、非常に高い位置に張られ、至近距離では見ることができませんが、下をくぐるたびにうれしい気持ちにさせられます。

ただし、くれぐれも車の運転中に見とれぬように…。このタコ軍団の消息、目撃情報をお待ちしています。

※参考文献『飯岡町史』

〔大原幽学記念館 猪野映里子〕

暮らしのカレンダー

- 1日(月) 元日
- 4日(木) 市役所仕事始め
- 7日(日) 成人式 (10:00～ 東総文化会館)
- 8日(月) 成人の日
- 14日(日) 消防出初式 (9:30～ スポーツの森公園)
- 15日(月) 祈念祭・流鏑祭 (玉崎神社)
- 18日(木) とがらしごぼう (5:00～ 西宮神社)

編集後記

新年明けましておめでとうございます。正月といえば初詣で。今年の人出は過去最高と予想されています。ところで、わが家では元旦に香取神宮へ参拝するのが恒例となっています。鳥居をくぐり境内に入ると、毎年そこは人の波であふれています。流れに沿って社殿の前まで進み、拍手を打って家内安全と家族の健康を願います。でも、今年は元旦から取材があるので行けないかもしれません。さて、皆さんはこの社寺へお参りに行くのでしょうか。(い)